

## 平成 25 年度

### 三重大学教育学部附属教育実践総合センター年報

所在地：〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577  
 電話 059-231-9339 FAX 059-231-9343  
 E-mail : icerpm@salon.edu.mie-u.ac.jp  
 Web サイト : http://cerp.edu.mie-u.ac.jp/

#### 構成員（平成 26 年 2 月 28 日現在）：

センター長（併） 教 授 新田 貴士 数学教育（nitta@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9339）  
 専任教員  
 教育学部 教 授 下村 勉 教育工学（simomura@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9340）  
 教育実践研究部門 教 授 須曾野仁志 教育実践学（susono@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9341）  
 教育臨床研究部門 准 教授 岡田 珠江 臨床心理学（t-okada@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9250）  
 客員教員 客員教授 男山 佳子  
 事務補佐員 大平 幸枝（ohira@salon.edu.mie-u.ac.jp、059-231-9339）

#### センターの概要：

三重大学教育実践総合センターは、1977 年設置の教育学部センターを前身とし、1987 年教育実践指導センター改組を経て、1999 年に現在の 3 部門から成るセンターに至っています。内地留学で受け入れた現職教員が研修後も参加する「学習支援研究会（1985～）」「教育臨床研修講座（2001～）」「iCERP（アイサーブ）研究会（2004～）」などを継続的に実施しているのが特徴です。ここ数年は、ドイツのフライブルクカソリック大学との学生を含めての研究交流が盛んです。

#### ■ 学内での年間活動状況

##### a) センター主催・共催の研究会・研修会

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	参加者数
センター主催 iCERP（アイサーブ）研究会（第 30 回～第 33 回）	部門、学部、附属の連携のための研究会 2004 年度から継続	2013.8～ 2014.3	1 年	学部・附属・他	年 4 回	延べ 約 150 名
学習支援研究会（第 332 回～第 343 回）	月例会での研究・実践の発表と討論 1985 年度から継続	2013.4～ 2014.3	1 年	学校教育関係者	年 12 回	平均 17 名 延べ 約 200 名
三重インターネット教育利用研究会（MIEUP）	メーリングリストによる交流	2013.4～ 2014.3	1 年	学校教育関係者		登録者 約 30 名
センター主催 教育臨床研修講座	教育臨床にかかわる実践の交流	2013.5～ 2014.3	1 年	学校教育関係者	年 8 回	登録約 15 名、 延べ 90 名
日本科学教育学会第 37 回年会三重大会（協賛：三重大学）	ポスターセッションコーディネーター	2013.9.6 ～8	3 日	会員・教育関係者	1 回	約 400 名

##### b) センター専任教員の学部・大学院教育への参与状況

● 学部担当授業					
担 当 教 員 名	授 業 科 目 名	コマ数	人 数	学 期	備 考
下村 勉	教育工学	1 コマ	38 名	後期	
下村 勉	教育工学演習、メディアリテラシーと情報表現 I	1 コマ	16 名	前期	

下村 勉	情報処理講究Ⅰ	1コマ	5名	通年	
下村 勉・須曾野仁志	情報科教育法	1コマ	24名	通年	
須曾野仁志	教育工学	1コマ	142名	前期	
須曾野仁志	教育実践演習、メディアリテラシーと情報表現2	1コマ	27名	後期	
須曾野仁志	博物館・情報メディア論	1コマ	45名	前期	
須曾野仁志	情報処理講究Ⅱ	1コマ	4名	通年	
須曾野仁志	異文化間教育	1コマ	19名	集中	三重大学・天津師範大学2重学位学生のための講義、天津にて
岡田 珠江	教育臨床Ⅰ	2コマ	90名	前期	
岡田 珠江	学校カウンセリング	1コマ	12名	後期	
岡田 珠江	カウンセリング実習	1コマ	10名	後期	
● 大学院担当授業					
下村 勉	教育工学特論	1コマ	14名	前期	
下村 勉	教育工学特論演習	1コマ	10名	後期	
下村 勉	課題研究Ⅰ	1コマ	1名	通年	
下村 勉	課題研究Ⅱ	1コマ	1名	通年	
須曾野仁志	学習支援特論	1コマ	14名	前期	
須曾野仁志	学習支援特論演習	1コマ	4名	後期	
須曾野仁志	学校教育特別研究	1コマ	14名	後期	
須曾野仁志	課題研究Ⅰ	1コマ	1名	通年	
須曾野仁志	課題研究Ⅱ	1コマ	4名	通年	
岡田 珠江	学校臨床心理学特論	1コマ	14名	前期	
岡田 珠江	学校臨床心理学特論演習	1コマ	14名	後期	

【学 部】○卒業研究生受け入れ・卒業論文指導

情報教育課程 2年生：3名、3年生：4名、4年生：4名、計11名)

○研究生(留学生) 2名

【大学院】○大学院生の修士論文指導 M2：5名 M1：2名

【教員免許更新講習】必修講習講師9回・選択講習講師4回(下村1回、須曾野10回、岡田3回)

【社会教育主事講習】主任講師講師(須曾野)、講習担当7回(下村1回、須曾野5回、岡田1回)

【その他】 高等教育創造開発センター教育開発部門 兼任

附属中学校 学校長 兼任

■ 対外的な教育・研究活動状況

a) 都道府県/市町村/公立学校等との協同事業による研究会・研修会

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	人 数
情報教育教員内地留学生	県教育委員会派遣の教員の受け入れ	2013.4～2014.3	1年	学校教員		2名
教育臨床教員内地留学生	県教育委員会派遣の教員の受け入れ	2013.4～2014.3	1年	学校教員		3名
三重県内学校園対象デジタルストーリーテリング支援	DST制作支援・制作用マイクなど貸し出し・学生派遣	2013.4～2014.3	1年	学校教員・児童	3回	80名
ドイツ学術交流会 DAAD による研究交流(ドイツからの短期留学受け入れ)	フライブルクカソリック大学の大学院生1名・学部生1名が短期留学・研究調査・関係施設の訪問	2013.5.1～5.25 2013.8.28～10.3	63日	学生	2回	2名

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	人 数
伊勢高校 SSH 事業のサポート授業	講義「効果的なプレゼンテーション」	2013.5.21	1 回	生徒	1 回	120 名
四日市市立笹川中学校の研究実践の指導助言	ブレ学校公開にて講演 授業研究会にて講演& 助言	2013.6.19、 11.12	2 回	学校教員	2 回	50 名
ドイツ学術交流会 DAAD による研究交流（ドイツへの訪問）	フライブルクカソリック大学を教員 1 名学生 2 名で訪問。研究交流と学校見学	2013.6.21 ～6.28	7 日	学生・教職員・ 一般市民		3 名
志摩市立市成基小学校教員研修	研究発表大会に向けての機器利用	2013.8.12 2014.2.4	2 日	学校教職員	2 回	8 名
四日市市教育委員会主催夏季研修会	講演「学習者のための ICT 活用」	2013.8.7	1 回	学校教員	1 回	50 名
四日市教育委員会との連携授業 市立三重幼稚園教職員研修	幼稚園での子どもの支援、効果的な機器利用	2013.9.5	1 日	学校教職員	1 回	7 名
三重県立津西高校への支援	1 日総合大学体験講座	2013.9.27	1 日	高校生	1 回	55 名
名張市つつじが丘小学校校内研修会	研究授業参観と指導助言	2013.11.27	1 回	学校教員	1 回	20 名
ドイツ学術交流会 DAAD による研究交流（ドイツからの訪問受け入れ）	フライブルクカソリック大学の教員 2 名・職員 1 名、計 3 名が三重大訪問・講演、関係施設の訪問	2013.12.7 ～12.17	16 日	教員・学生		3 名
津市教育研究会冬季一斉部会中ブロック情報教育部会	実践研究に対する講評・助言	2014.2.5	1 日	学校教員	1 回	50 名
鳥羽市教育支援センター・志摩教育支援センター夏季合同研修会	子ども理解と寄り添い方を考えようー交互彩色法を用いてー	2013.8.6	1 日	学校教員	1 回	50 人
松阪市養護教諭自主勉強会、教育相談研修会	事例検討会	2013.8.30	1 日	養護教諭	1 回	15 人
四日市市適応指導教室「親の会」	不登校の子どもへの親のかかわり方について	2013.11.25	1 日	保護者・指導員	1 回	27 人
平成 25 年度三重県教育研究所連絡協議会教育相談部会	学校でできる心のケアを中心とした危機支援	2013.11.11	1 日	学校教員・指導主事	1 回	20 人

b) 教育臨床部門専任教員による公立学校等へのカウンセリング／コンサルテーション活動状況

- ・附属小学校（教員へのコンサルテーション・適宜・5 回・延べ 5 人）
- ・教育実践総合センター心理相談室（コンサルテーション・通年・県内学校園教員・週 1 回・延べ 20 人）
- ・教育実践総合センター心理相談室（カウンセリング・通年・県内児童生徒、保護者・週 2 回・延べ 50 人）
- ・教育実践総合センター心理相談室（スーパービジョン・通年・臨床心理士・月 1 回・延べ 5 人）

c) その他

- ・国立大学教育実践研究関連センター協議会会長
- ・国立大学教育実践研究関連センター協議会国際協力幹事
- ・志摩市テレトピア推進協議会会長
- ・伊勢高等学校 SSH 事業運営推進委員会副委員長
- ・日本科学教育学会第 37 回年会（三重大会）実行委員会（委員長、年会論文集担当）
- ・平成 25 年度統計グラフ三重県コンクール「パソコンの部」に内地留学生・学生が 6 点出品

(うち4点が入賞：県知事賞、教育長賞、優秀賞、奨励賞)

- 平成 25 年度統計グラフ全国コンクール「パソコンの部」に内地留学生・学生が3点出品
- 平成 25 年度 ICT 夢コンテスト (コンピュータ教育推進センター (CEC)) で、内地留学生の活用実践が CEC 奨励賞を受賞 (2 件)
- 2013 年度三重大学アカデミックフェアで内地留学生・大学院生の研究成果をポスターで6件発表 (2014.2.17)
- 三重大学教育実践センターの紹介パンフレットの更新
- 三重大学教育実践総合センター紀要 34 号の発行 (年1回)
- 三重大学教育実践総合センター Web サイトの更新 (毎月1回以上)

## ■ センターの外部資金導入状況

### a) センター専任教員が研究代表の科研費受給状況

助成金名称	研究題目	本年度金額	研究期間	研究代表者
基盤研究 (C)	言語活動の充実と生き方学習につなげるデジタルストーリーテリング手紙制作と授業設計	100 万円	2011～ 2013 年度	須曾野仁志

### b) センター専任教員あるいはセンターとして受給した学内 GP 等

助成金名称	研究題目	本年度金額	研究期間	研究代表者
平成 25 年度三重大学国際交流事業	フライブルクカソリック大学との国際交流	15 万円	2013 年度	岡田 珠江